

五国SSH連携プログラム参加募集について

令和2年度兵庫「咲いテク」事業として、「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう～星空の感動をつたえよう」が開催されます。このプログラムは、天体や宇宙に関する知識を身に着けることと、自分が興味を持った事実を他者にわかりやすく伝えるコミュニケーション能力を養うことを目的としています。興味のある生徒はぜひ参加してみてください。

日時：令和3年1月6日（水）13：00～16：10（各高校からZoomによる接続）

令和3年2月23日（火祝）13：00 ライブ配信及び動画公開

場所：明石市立天文科学館

内容：（1）明石市立天文科学館のプラネタリウム投影見学

（2）解説時に使用するポインターの体験

（3）作成したい動画コンテンツ内容を明石市立天文科学館の担当者へ提案

（4）動画コンテンツの発表

※（1）～（3）は12月中に各校ごとに実施する。

対象：本校生徒（1年生～3年生）

申込：12月15日（火）15：00までにGS科まで直接申し込みに来てください。



第13回サイエンスフェアin兵庫 参加募集

令和2年度兵庫「咲いテク」事業として、サイエンスフェアin兵庫が開催されます。サイエンスフェアin兵庫とは、毎年1月に行われている県内最大規模の大会で、高校生の科学発表会です。例年は神戸市のポートアイランドの会場で行われていましたが、自然科学系部活動やGS科n生徒が参加していましたが、今年はコロナ禍のため特別公演・サイエンスカフェなどのWeb開催となりました。

今年のテーマは「高め合おう科学の力、響かせようこれからの未来へ」です。全校生徒が参加できるようになっていますので、興味のある生徒はGS科まで。

○若手研究者による特別講演・大学院生・大学生による高校生との交流（サイエンスカフェ）

令和3年1月24日（日）10：00～15：00

○高校生・高専生・大学・企業・研究機関等による研究発表（動画等の公開&質疑応答）

令和3年1月24日（日）10：00～令和3年2月22日（月）

（発表ファイルの公開・質疑応答）

申込：今回の申込はこれまでと異なり、すべて個人申込になります。申込方法等詳細な情報が知りたい生徒は令和2年12月25日（金）までに直接GS科まで聞きに来てください。

※GS科及び生物部・化学部・物理部の2年生は原則全員参加です。

神戸新聞「理科の散歩道」イラスト作成者の募集

神戸新聞に月に3回程度の頻度で長期連載されている「理科の散歩道」はご存知ですか？この連載は理科の基礎知識をエッセイ風にまとめたもので、兵庫県内の高校理科の先生が執筆を担当しています。

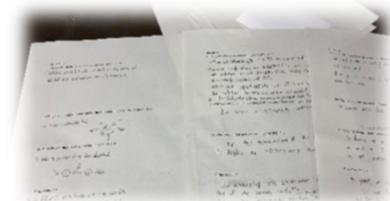
（本校では宮垣校長をはじめとして4名の先生が関わっています。）記事は高校生の皆さんが描いたイラストや写真などと一緒に掲載されます。そこで「是非、新聞に載るイラストを描いてみたい」や「絵を描くのが好き」という人がいましたら気軽に亀田、木村に声をかけてください。

○英語による科学実験（EGGS）を実施しました

EGGS（来年度よりGSIII）はG S科3年生の学校設定科目の1つであり、科学英語のスキルアップを目標として、英語科と理科の教員が協働して行う授業です。11月の授業のテーマは「英語で科学実験」。初回は地学実験で、ALTのコーリー先生が担当しました。園芸用土に石灰石や硫安を混ぜ、水で溶き、ろ過の前後でpHを測定して、値の変化をもとに、その理由を班ごとにディスカッションし、穀物の栽培に適した土壌のpHを考察しました。事前学習として英語のリサーチレポートを作成し、授業は原則英語で、最後の提出レポートは英語で作成します。



2,3回目は理科教員と英語教員が担当した化学実験で、「できるだけ長いナイロン66を合成する」「フェノールフタレインとメチルオレンジを合成する」というもの。化学の教科書にも載っている反応で大学入試でもよく取り上げられる題材ですが、実際にやるのは初めてです。基本的な手順が記載されたレジュメだけでなく、班内の議論や先生への質問も安全にかかわること以外は英語で行いました。今回の授業を通して改めて慣れない科学英語特有の表現や瞬発的に英語で伝えることの難しさを改めて実感しているようでした。



ALTのコーリー先生からのメッセージ

10月からALTとして本校に来られているコーリー先生。今回はコーリー先生が大学で学ばれていた「土壌学」についてのエッセイを書いていただきました。

A Glimpse in the Field of Soil Science

by: Socorro Atendido

What comes to mind when you hear the word “science”? Boring and difficult? Or interesting and exciting? How about the soil? You may have heard of farmers. They are the people who make use of the soil to produce crops. But have you ever heard of people studying the soil? They are the soil scientists, and I am one of them.

Soil science is the study of soil in different aspects: physics, chemistry, biology, mineralogy, fertility, genesis and classification, survey and technology. Though there are different branches, soil science has a holistic approach. So even if one chose Chemistry, like I did, knowledge about the other fields will also be gained. Soil scientists need good observation skills to be able to analyze and determine the characteristics of different types of soils. They work in a variety of activities that apply soil science knowledge like conducting general and detailed soil survey, recommending soil management programs, doing research in public or private research institutions, writing technical papers, and so on. The list of what soil scientists can do are numerous.

So, what kind of people become soil scientists? Those who possess the love of science, enjoy working outdoors, and like to find answers to questions and solutions to problems in agricultural and environmental settings, will most likely major in soil science. If you feel like you have the desire to be an integral part of decision making in environmental issues in relation to soil conservation, land use, water quality and waste management. Soil Science may be the career for you. Why don't you try it?